

## 地域の防犯活動に尽力

昨年10月11日に「第46回地域安全茨城県民大会」が、セキショウ・ウェルビーイング福祉会館(茨城県総合福祉会館)で開催され、常総地区防犯協会水海道第一分会長の秋山<sup>ひであき</sup>英晃さんが地域安全功労者表彰を、飯沼分会長の渡邊真由美さんと水海道第三分会長の市村勝美さんが優良防犯連絡員表彰を受賞しました。

この表彰は、防犯パトロールや立哨活動など日頃の継続した防犯活動が認められ受賞したものです。



受賞した秋山さん



受賞した松崎さん

## 防犯ポスターコンクールで受賞

昨年11月18日に、常総警察署において「令和6年地域安全運動防犯ポスターコンクール」の表彰式が開催され「子供の犯罪被害(誘拐・連れ去り等)の防止」部門で3,475点の応募の中から、松崎<sup>とあき</sup>斗蒼さん(岡田小5年)が最優秀賞を受賞しました。

このコンクールは、(公財)茨城県防犯協会が主催し茨城県警察本部の共催により、防犯意識の高揚を目的とした全国地域安全運動の一環として、毎年開催されています。

## 全国の舞台で見事1位

昨年10月20日・21日に、鳥取県米子市で開催された「第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)水泳交流大会」に茨城県代表として出場した中村勝弥さん(杉山)が、全国大会の結果報告に、同11月21日、神達市長を表敬訪問しました。中村さんは85歳以上区分で、個人種目の男子25mおよび50m平泳ぎ、リレー種目の合計281歳以上の部と混合4×25mフリーリレーに出場し、すべてで見事1位の成績を収めました。



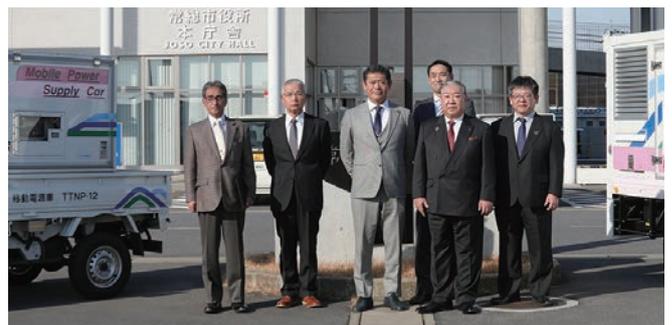
神達市長を表敬訪問した中村さん(左)

## 防災力の強化に向けて協定締結

市では、平常時から防災協力体制を確立しておくことにより防災力向上を図るため、昨年11月21日に戸田建設株式会社および東和観光開発株式会社と「災害時における入浴施設等の提供に関する協定」を締結しました。また、1月20日には株式会社東京電機および常総市社会福祉協議会と「災害時における移動電源車等の提供に関する協定」を締結しました。



協定を締結した戸田建設(株)植草弘執行役員副社長と神達市長と東和観光開発(株)小林岳志代表取締役(左から)



市社会福祉協議会副会長の中久喜さんと瀬高さん、神達市長、(株)東京電機塩谷代表取締役社長(前列左から)

## 環境大臣表彰を受賞

昨年11月15日、岐阜県の岐阜グランドホテルにおいて、循環型社会形成の推進に功績があった方を表彰する「全国産業資源循環連合会全国大会」が開催され、古矢満さん(中妻町)が環境大臣表彰を受賞しました。

古矢さんは、産業廃棄物処理やリサイクル業に長年従事し、産業廃棄物のリユースやリサイクルなど資源として循環利用の推進に大きく貢献されており、令和元年からは(一社)茨城県産業資源循環協会の会長を務められています。



環境大臣から表彰を受けた古矢さん

## 新たに4人の常総市オリジナルヒーローが誕生

昨年12月1日に、市役所本庁舎において常総市オリジナルヒーローお披露目会と表彰式が行われ、有田詩菜さん(三妻小4年)と山野井莉子さん(水海道小6年)の作品が優秀賞、林以珊さん(開智望小4年)と田原雪凧さん(玉小5年)の作品が特別賞に選ばれ、今までに誕生した7人のヒーローに加え、今回新たに4人のヒーローが誕生しました。



左から田原さん、有田さん、山野井さん、林さん

この取り組みは、子どもたちに市への愛着を深めてもらうため、同8月18日にTSUTAYA BOOKSTORE 常総インターチェンジで開催した「職業体験+ヒーロー作りワークショップ」において「粉とクリーム石窯夢工房 常総rêves店」と「ジェラテリア SENDA BANDA」で職業体験を行いながら、課題を解決するヒーロー作りを行い完成したもので、参加した親子10組の中から選ばれました。

## 鬼怒中学校生徒から手作り釣竿が寄贈

昨年12月2日に、鬼怒中学校生徒による「手作り釣竿贈呈式」が吉野公園で開催され、竹製の手作り釣竿18本が吉野公園に寄贈されました。これは家族や子どもたちが道具を持たずに来園しても気軽に釣りを楽しんでもらえるよう寄贈されたものです。市の担当者は「いただいた釣竿を有効に活用し、多くの方に吉野公園へお越しいただけるよう活性化に取り組んでいきたい」と話していました。



神達市長に釣竿を手渡す鬼怒中の生徒たち



プレゼンテーションをする神達市長

## 令和7年常総市賀詞交歓会を開催

常総市・常総市商工会・JA常総ひかり農業協同組合の共催により「令和7年常総市賀詞交歓会」が、1月14日に地域交流センターにおいて開催され、国会議員や県議会議員をはじめ、各界の代表者277人が参加しました。

式典では、令和6年春・秋の叙勲を受賞された方の紹介や「公共交通とAIまちづくりに向けて」と題して、神達市長によるプレゼンテーションが行われ、今後の常総市の魅力あるまちづくりへの展望や抱負が述べられました。

## 善意の寄付

昨年12月1日、市民の教育の機会均等や有為な人材の育成を目的に設置されている市奨学資金貸与基金に、石下農産物直売所(菊地まち子会長)から売上金の一部である5万円が寄付されました。



神達市長へ寄付を手渡す菊地会長(右)



## クリスマス会を開催

昨年12月15日に、図書館でクリスマス会が開催されました。1部のパネルシアターでは「さんぽ」やブラックシアター「メリークリスマス」など、参加した親子は楽しい曲にあわせて楽しんでいました。また、2部のバルーンアートでは、風船を使って「雪だるま」や長い風船を紙コップにつなげて作る「風船でんわ」などを作っていました。1部と2部の間には塗り絵も行われ、参加者は色とりどりの作品を描いていました。



バルーンアートの様子

## 空手道選手権大会で活躍

昨年8月に静岡県袋井市で開催された「文部科学大臣杯第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会」において、当市スポーツ協会空手部に所属する中嶋文寧さん(中学2年)、真弓龍大さん(小学5年)、大久保慶宣さん(小学3年)、



岡野教育長、真弓龍大さん、大久保さん、久我さん(前列左から)真弓みゆきさん、中嶋代表、中嶋さん、神達市長(後列左から)

久我望晴さん(小学3年)が形や組手の部で入賞の成績を収めました。

また、同10月に群馬県高崎市で開催された「船越義珍杯第16回世界空手道選手権大会」において、同空手部所属の真弓みゆきさんが40～44歳女子組手の部で準優勝、中嶋文寧さんが14歳女子形の部で3位の素晴らしい成績を収めました。

この大会では空手部代表の中嶋正史さんが審判員としてAコートのコート長を務めました。

大会に出場した皆さんは、同12月20日に神達市長を表敬訪問し、大会の感想や今後の目標を話していました。

## 新たな門出をお祝い

1月11日に、地域交流センターにおいて「2025はたちのつどい」が開催されました。今年は市内で679人が20歳を迎え、スーツや振り袖など晴れやかに着飾った479人が式典に参加し、新たな門出を祝いました。式典では、はたちのつどい実行委員長の飯田拓海さんが「未来への誓い」を述べたほか、各中学校の恩師からのお祝いメッセージ動画が上映されました。参加者は、久々に会う友人と近況の話や当時の思い出話に花を咲かせ、再会を喜び合っていました。



未来への誓いを述べる飯田実行委員長

# 市報を見た方！初回相談無料です。

完全予約制です



弁護士法人  
**萩原総合法律事務所**  
常総支所 常総市水海道山田町1120-2 田内ビル  
(294号沿い 山田北信号南)



ご予約はこちらから

**☎0297-44-9954**

※初回の方限定とさせていただきます。  
※事情によりお断りさせていただくこともございます。

茨城県弁護士会所属 弁護士 板垣真吾

